

# 病害虫発生予察情報

## 6月月報

令和3年7月21日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2021年 6月	気温						降水量 (mm)		日照時間 (h)	
	最高		最低		平均		平年比		平年比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	27.3	1.7	17.7	1.2	22.1	1.4	21.5	48	61.8	118
中旬	26.7	0.5	18.6	0.4	22.1	0.4	39.5	58	42.0	107
下旬	26.8	-0.3	18.9	-0.7	22.4	-0.5	50.0	93	23.8	77
平均	26.9	0.6	18.4	0.3	22.2	0.4				
合計							111.0	67	127.6	103

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

#### <天候概況>

上旬：期間の中頃までは低気圧や前線の影響で曇りや雨の日があったが、期間の終わりは高気圧に覆われ、概ね晴れて気温が高くなった。

中旬：高気圧と低気圧が交互に通過したため、数日周期で天気に変化した。なお関東甲信地方は6月14日頃に梅雨入りしたと見られる（速報値）。

下旬：梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなった。

### 2 作物生育概況

#### (1) イネ

田植えは6月上旬までに終了した。

#### (2) 野菜

果菜類：施設トマトの生育は順調であった。露地トマトの生育は例年より10日程早かった。

葉根菜類：全般的に生育が早かった。ニンジンで裂根が多かった。

イモ類：ジャガイモで裂塊が多かった。

#### (3) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土・露地）におけるブドウ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下の通りであった。巨峰および安芸クイーンで開花始・盛期は平年より3～4日早く、高尾で開花始・盛期は平年より8日早かった。

巨 峰：開花始 5月24日（-3日）、開花盛 5月26日（-4日）  
 安芸クイーン：開花始 5月24日（-3日）、開花盛 5月26日（-4日）  
 高 尾：開花始 5月27日（-8日）、開花盛 5月29日（-8日）

#### (4) 茶樹

生育は概ね順調であった。

### 3 病虫害の発生概況

#### (1) イネの病虫害

いもち病（苗）	< 少 >	発生は少なかった。
ばか苗病	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< 並 >	発生は平年並であった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。

#### (2) 果樹の病虫害

##### ナシ

黒星病	< 少 >	発生は少なかった。
黒斑病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
シンクイムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。

##### 果樹共通

チャバネアオカメムシ	< 少 >	予察灯における誘殺数は少なくフェロモントラップにおける誘殺数はやや少なかった。
クサギカメムシ	< やや多 >	予察灯における誘殺数はやや多かった。

#### (3) 茶樹の病虫害

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
ナガチャコガネ	< 少 >	発生は少なかった。

#### (4) 野菜の病虫害

##### ジャガイモ

疫病	< 少 >	発生は少なかった。
----	-------	-----------

##### トマト

モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
疫病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
キュウリ		
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< やや多 >	発生はやや多かった。
アザミウマ類	< 多 >	発生は多かった。
ナス		
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コマツナ		
白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
スイートコーン		
アワノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
さび病	< 多 >	発生は多かった。
ネギアザミウマ	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウガ	< 少 >	発生は少なかった。
(5) 花きの病害虫		
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
(6) 植木の病害虫		
街路樹など		
チャドクガ	< やや多 >	発生はやや多かった。

## (7) 島しょの病害虫

三宅島：野菜類でコナジラミ類の発生が多かった。

母島：オクラ、シカクマメでアジアベッコウマイマイの発生はやや多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

#### 4 ミバエ類等侵入警戒調査

チチュウカイミバエ	<誘殺なし>
ウリミバエ	<誘殺なし>
ミカンコミバエ種群	<誘殺なし>
コドリング	<誘殺なし>

#### 病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anken/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。